

# 中央東圏域における地区医師会を中心とした多職種協働、在宅復帰に向けた取り組みについて

土佐長岡郡医師会

中澤 宏之

# これまでの在宅医療の取り組み

## 在宅復帰支援システム検討事業

- 高知県地域ケア体制整備推進費補助金を受け平成20年度より発足
- 平成22年度より土佐長岡郡医師会の事業として継続
- 目的
  - 南国市、嶺北地区の医療・介護・行政の各関係機関が参加する研修会や事例検討会を通じ、在宅復帰支援のシステム構築を目指す
- 内容
  - 医療・介護・行政の各関係機関、多職種が参加する事例検討会
  - 地域連携に関する勉強会・退院前カンファレンスに関する勉強会
  - 地域の医師による多職種連携をめざした講習会
  - 各専門職の在宅での役割紹介
  - 在宅療養で課題となるテーマについての講演会
  - 地域の基幹病院との連携強化
  - 在宅医療担当医の把握と確保
- 対象地域の拡大
  - 香美郡医師会の参加

# 平成24年度年間スケジュール

	4/9 (月)	5/22 (火)	6/24 (火)	7/26 (火)	8月	9/25 (火)	10/2 (火)	11/27 (火)	12/20 (木)	1/15 (火)	2/25 (月)	3/28 (木)
計 画		事例検 討会		事例検 討会				事例検 討会				事例検 討会
	打合せ 会	DC 勉強会		DC 勉強会		講演会						
			介護職 LU講習				介護職 LU講習			介護職 LU講習		
		医大との 打合せ										
実 施 状 況	4/9打 合せ会	5/22 事例検 討会		7/26 事例検 討会			10/2 事例検 討会			1/15 事例検 討会	2/25 医師 講習会	3/28 地域連携 勉強会
		5/22 DC 勉強会		7/26 DC 勉強会						1/15 地域連携 勉強会		
			6/24 医師 講習会						12/20 講演会			

# 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業（中央東圏域）

## 地域リーダー研修検討会（平成25年3月3日）

参加者（職種）	所属
中澤宏之、古賀真紀子（Dr）	土佐長岡郡医師会
大島仁（Dt）	高知県歯科医師会香美・香南支部
岡田多美、小松香代子（Ns）	高知県看護協会南国・本山・山田地区支部
小松真由美（CM）	中央東ブロック介護支援専門員連絡協議会
吉良健司（PT）	訪問看護ステーションドリームチーム
森田恵子（PT）	南国中央病院
公文理賀（MSW）	嶺北中央病院MSW
川崎瑞女（行政）	中央東福祉保健所地域支援室

# 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業(中央東圏域)

## 地域リーダー研修会(平成25年3月17日)

参加者(職種)	所属
中澤宏之、古賀真紀子 山本博憲、高橋雄彦(Dr)	土佐長岡郡医師会
岩河基行、中山富美(Dr)	香美郡医師会
前田好正(Dt)	高知県歯科医師会土長南国支部
岡田多美、小松香代子(Ns)	高知県看護協会南国・本山・山田地区支部
小松君子(Ns)	訪問看護ステーション希望
吉良健司(PT)	訪問看護ステーションドリームチーム
森田恵子(PT)	南国中央病院
小松真由美(CM)	中央東ブロック介護支援専門員連絡協議会
山崎敦憲(CM)	土佐町地域包括支援センター
中越香、公文理賀(MSW)	嶺北中央病院
岩城江里子(MSW)	JA高知病院MSW
中井弘子、川崎瑞女(行政)	中央東福祉保健所地域支援室

# 平成25年度年間スケジュール

	4/11 (木)	5/24(金)	6/13 (木)	7/18 (木)	8月	9/19 (木)	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計 画	事例検討会			退院前C 事例検 討		退院前C 事例検 討				退院前C 事例検討		
	地域連携勉強会	在宅医療推 進勉強会 1回目	在宅医療推 進勉強会 2回目			地域医療 懇談会	小規模多機能型居宅介護事業所 の紹介(10~12月の内1回)			在宅医療推 進勉強会 3回目	今年度 の総括	
	各種講習・講演	年間計 画決定					地元医師による多職種連携の講 習会(10~12月のうち1回)		講演会 (10~12月のうち1回)			
実 施 状 況	4/11 年間計 画決定	5/24 在宅医療推 進勉強会 1回目	6/13 在宅医療推 進勉強会 2回目	7/18 退院前C 事例検討		9/19 退院前C 事例検 討	10/17 事業所 紹介	11/21 医師 講習会		1/16 退院前C 事例検討		

# 第1回地域連携に関する勉強会

- 日時：平成25年5月24日（金）
- 場所：南国市保健福祉センター
- 内容：**地域の在宅医療を考える：第1回目**
  - － 地域リーダー研修会の資料配布と伝達
  - － DVD視聴「かかりつけ医と在宅医療の推進について～国が進める在宅医療の方向性～」
  - － グループワーク：テーマ「地域における在宅医療の現状と課題」
- 参加者
  - － 医師、歯科医師、薬剤師、看護師（保健師）、理学療法士、MSW、病院事務職員、ケアマネージャー、ホームヘルパー、地域包括支援センター職員、福祉保健所職員など（44名）

# 討論内容(課題)

- 主治医・副主治医システムの必要性
  - － 特定の医師に負担が集中する
- 在宅医療に関わる医師・看護師等の人材不足
  - － ケアカンファレンスに医師の参加が少ない
  - － 地域ケア会議への医師の参加を望む
- 家族形態の変化
  - － 高齢者の独り暮らしが多い
  - － キーパーソンの不足
  - － 認知症の介護に対して協力が得られにくい
- 在宅医療に関する住民への啓発不足
- 地域により地理性や医療・介護資源の差が大きい
  - － 訪問・往診医や訪問看護の体制が地域により異なる
  - － 夜間対応や中山間部での対応が困難
- 嶺北地区の厳しい現状
  - － 既に2025年問題が現在ピークを迎えている
  - － 絶対的な介護サービスの不足、24時間対応サービスが少ない、時間外の安否確認が困難
  - － 経済的問題
  - － 訪問先の一軒、一軒が遠く離れている、病院から離れた地域はサービス提供が困難
  - － 施設入所のニーズが高い
  - － 嫁いだ娘が実母を介護せざるを得ない



# 第2回地域連携に関する勉強会

- 日時：平成25年6月13日（木）
- 場所：南国市保健福祉センター
- 内容：**地域の在宅医療を考える：第2回目**
  - － DVD視聴「ほほえみを絶やさない生活を支えるために～多職種協働と連携が拓く在宅医療・ケアの未来、かかりつけ医と在宅医療の推進～」
  - － グループワーク：テーマ「地域における退院前カンファレンスの課題・目標」
- 参加者
  - － 医師、薬剤師、看護師（保健師）、理学療法士、栄養士、MSW、ケアマネージャー、地域包括支援センター職員、南国市職員、福祉保健所職員など（43名）

# 討論内容

- 退院前カンファレンスでは多職種間で課題の共有ができていた
- 在宅療養の初期評価の重要性
- 在宅でのケアカンファレンス開催のタイミング、頻度、意義
  - － ケアマネージャーの提案で開催できたのは良かった
  - － ケアマネージャーの役割としてコーディネート機能の重要性
  - － いきなり多くの職種を集める必要があったのか
  - － 実際は少ない参加者で開催する事が多い
  - － 何を目標にして集まるか
- 家族の介護負担や不安軽減に向けてのアプローチ
  - － 主介護者(娘)の精神状態の把握
  - － 家族への分かりやすい説明が必要
  - － 多職種で支えられているという実感
- 嚥下機能に関する課題をもっと重視すべき
  - － 言語聴覚士など専門職の積極的関与
- 介護老人保健施設への入所を経た方が良かったのではないか

# 講演会

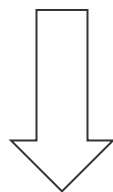
■ 日時：平成25年12月6日（金）18:30～20:00

■ 場所：JA高知病院コミュニティーホール

■ 講演内容

「長崎市における在宅医療の取り組みについて」  
～在宅Dr.ネット、診療所ネットワーク及びへき地  
における問題点・解決策等～

■ 講師：長崎県医師会理事 白髭 豊 先生



講師の都合により中止（延期）



<高知県中央東地域 医療・介護・福祉の多職種・多機関の皆様へ>

## ともに考えよう！地域にふさわしい在宅医療

### 講演会のご案内

香美郡医師会及び土佐長岡郡医師会が所管する地域の医療・介護・福祉の多職種の皆さんを対象に、地域にふさわしい在宅医療の在り方や多職種連携の仕組みをともに考え、地域包括ケアシステムの構築につなげるための講演会を開催します。

◆日時：平成25年12月6日（金） 18:30～20:00

◆場所：JA高知病院 コミュニティーホール（南国市明見字中野526番地1）

◆講演内容

### 「長崎市における在宅医療の取り組みについて」

～在宅Dr. ネット、診療所ネットワーク及びへき地における問題点・解決策等～

◎講師：長崎県医師会理事

医療法人 白髭内科医院 院長

NPO法人 長崎在宅Dr. ネット事務局長

白髭 豊（しらひげ ゆたか） 先生

#### \*講師の紹介

腫瘍学、腫瘍内分泌学、内分泌学を専門とし、特に緩和ケアに力を入れている。

2003年に長崎Dr. ネットを立ち上げ、複数の医師が連携することで365日24時間の在宅訪問診療への対応を可能にした。

2008年から3年間緩和ケア普及のための地域プロジェクトのリーダーを務め、現在は長崎Dr. ネット事務局長として、多職種間の地域連携による質の高い在宅医療を提供している。

白髭医師が推進する診診連携、病診連携で在宅患者を支える取り組みは、全国の地域医療連携のモデルとなっている。

◆対象者：医療機関、介護事業所他のご関係者 \*参加費無料

\*対象地域：香南市、香美市、南国市、本山町、大豊町、土佐町、大川村

◆主催：高知県医師会

【問合せ先】 高知県中央東福祉保健所地域支援室 川崎 電話：0887-53-0298

# 在宅医療に関する事例検討会

- 日時：平成26年2月20日（木）
- 場所：南国市保健福祉センター
- 内容：在宅医療に関する事例検討会
  - － 事例1：吉川診療所 清水 祐二 先生
  - － 事例2：鈴木内科 中山 富美 先生
- 対象者
  - － 南国市、香美市、香南市、本山町、大豊町、土佐町、大川村の医療機関、介護事業所他の関係者

(案)

<高知県中央東地域 医療・介護・福祉の多職種・多機関の皆さんへ>

## ともに考えよう！地域にふさわしい在宅医療

### 事例検討会のご案内

香美郡医師会及び土佐長岡郡医師会が所管する地域の医療・介護・福祉の多職種の皆さんを対象に、地域にふさわしい在宅医療の在り方や多職種連携の仕組みをともに考え、地域包括ケアシステムの構築につなげるための事例検討会を開催します。

地域の在宅医療と介護を支える多職種・多機関が集まり、それぞれの視点で自由に意見を交換し、連携が深まる場にしたいと考えておりますので、初めての方も積極的にご参加ください。

◆日時：平成26年2月20日（木） 19:00～21:00

◆場所：南国市保健福祉センター（南国市大塚甲320）

◆内容

#### 「在宅医療に関する事例検討会」

<事例1>

◎事例提供者

吉川診療所 院長 清水 祐司 先生

<事例2>

◎事例提供者

鈴木内科 院長 中山 富美 先生

※事例検討は多職種によるグループワーク形式で進めます。

◆対象者：医療機関、介護事業所他のご関係者

\*対象地域：香南市、香美市、南国市、本山町、大豊町、土佐町、大川村

◆主催：高知県医師会

◆参加申込み：裏面の受講申込書により、2月13日（木）までにFAX送信してください。

◆その他：参加者名簿（所属・職種・氏名）を出席者に配布しますので予めご了承ください。

【問合せ先】 高知県中央東福祉保健所地域支援室 川崎 電話：0887-53-0298



# 在宅医療に関する現状と課題

- スムーズな在宅復帰に向けて
  - 地域での多職種連携は必須
  - 退院前カンファレンスが連携の場となる
  - 連携のポイントは医師とケアマネの顔の見える関係
- 退院前カンファレンス・事例検討会
  - 南国市では既に各医療機関において適宜実施されている  
固定化された1つの形式に統一する必要はない
  - 医師の参加が少ない → 参加しやすい環境づくり(医師会)、開催時間の調整
  - 介護関係職員のレベルアップ → 定期的な勉強会の実施
- 地区医師会主導の多職種連携を進める
  - 各関係機関との連携体制づくり・役割分担を強化する  
これを検討していく体制が「在宅復帰支援システム」と言える
  - 医師会の組織・事務局体制の強化
- 訪問診療・往診医の確保
  - 主治医・副主治医システムの構築を模索する
  - 特定の医師に負担が集中しないシステム作りが必要